

“今年最後の訪問者は冬の…ドナタ？”

今年最後となる慰問は、淑徳中学・高等学校管弦楽部による素敵な演奏会でした。「家族や知り合い以外の前で、演奏したことがあまりない。」とのことでしたが、そこは耳の肥えたはちやの聴衆方々。同年代の孫やひ孫を思い浮かべ涙する方、聴き馴染んだ曲を思わず口ずさむ方、あまりの心地よい音色にリラックスしすぎて夢の世界にいざなわれる方など、楽しみ方も多彩でした。年明けには定期演奏会が金山で開催されるとのことで、興味を持たれた方もみえました。デイサービスでの演奏は初めてとのことでしたが、これからも徳を積み重ねて、立派な淑女になられることでしょう。 (by, ひろ)

